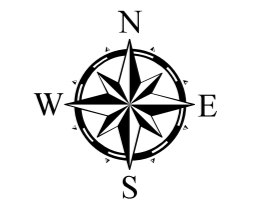


石巻港 津波防災情報図 (進入図)

計算条件: 最高水面(零位)
 隆起量: 平均-0.01m
 Zo: 0.90m
 備考: 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



標高系: メルカトル線法
 測地系: 世界測地系 (WGS84)



凡例

— 水位上昇(+10cm)となる等時線(分)

最大水位上昇

3~最大4.2m

2~3m

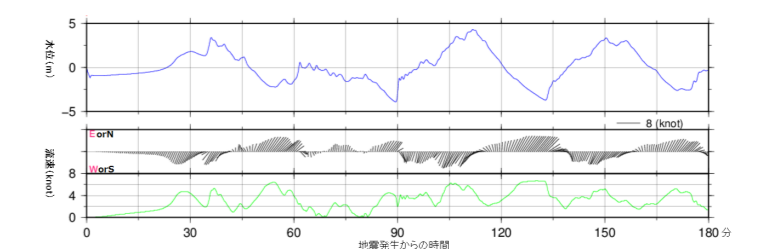
0.5~2m

0.5未満

○ 経時変化図出力点

(以上の位置における津波の挙動を断面の経時変化図で表示。)

④ 水位、流向・流速経時変化図



進入時最大流 (knot)

→ 3 knot

→ 2 knot

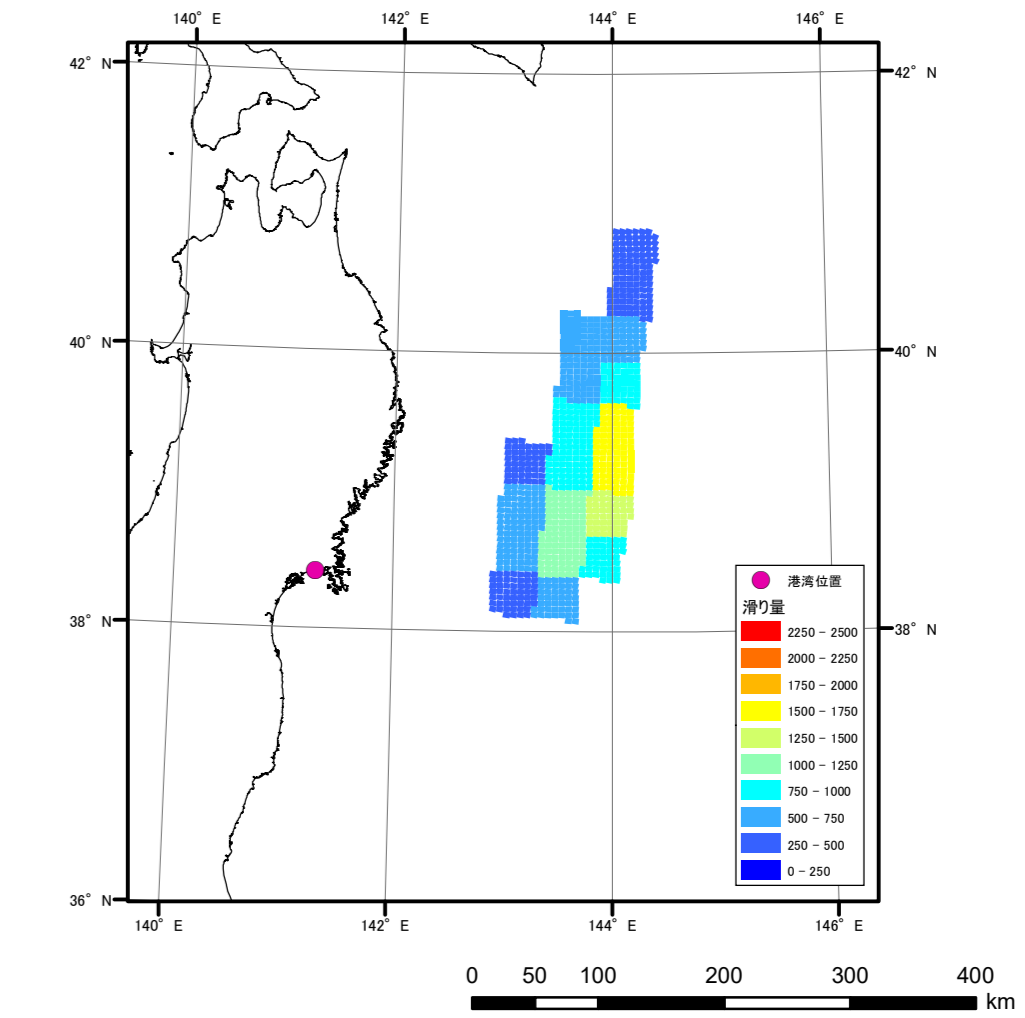
→ 1 knot

○ 津波の到達時間は、水位が最高水面から10cm変動した時点を表示している。

○ 防護施設は、津波の潮流と同時に破壊されるものと計算している。

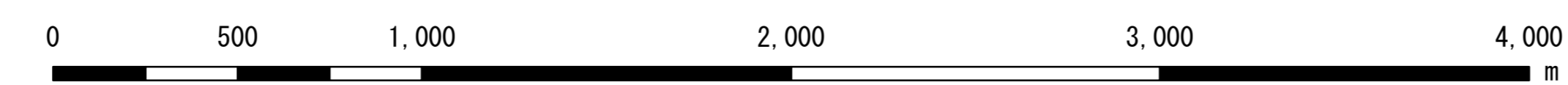
○ 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な海域では、流速のみを表示した。

断面モデル



明治三陸地震

モーメントマグニチュード Mw 8.6



○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 ・海上保安庁が保有する水深データ
 ・基礎地図情報5mメッシュ(標高)・10mメッシュ(標高)、及び数値地図25000(地図画像) (国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平28情保、第1374号 平成29年3月10日)

本断面モデルは、平成18年に中央防災会議「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に関する専門調査会」により公表されたものである。